

1年生 常葉幼稚園児と交流しました



6月30日(木)1年生が常葉幼稚園を訪問しました。関本小や西向小の1年生もいっしょでしたので、バスに乗る時から幼稚園時代の友だちを見つけては大はしゃぎでした。幼稚園では、坪井園長先生からお話をいただいたあと、西向小の友だちが代表してあいさつしました。次に幼稚園児と1年生全員で元気に「エビカニ体操」をしました。その後、園舎を一回りし「懐かしいな。」とつぶやきながら歩く子どももいました。卒園してわずか3ヶ月ほどの期間でも長く感じられるのだなと思われました。次に七夕飾りを作りました。来年入学する小学校ごとに幼稚園児と1年生が丸くなり短冊や飾りを作って、竹に飾りました。園児に優しく教える1年生の姿がほほえましい光景でした。関本小と常葉小の代表が感想を発表した後、全員で「七夕さま」の歌を歌いました。特に七夕の飾り作りが面白かったようです。園長先生を始め幼稚園の先生方、西向小と関本小の1年生担任の先生方、お世話になりました。



田村市少年の主張常葉支部大会



【5年 白石 さん】
「私の家族」



【6年 吉田 さん】
「家族みんなでノーマディアデー」

7月2日(土)文化の館ときわを会場に田村市少年の主張常葉支部大会が開催されました。町内3小学校から5年生、6年生の代表各1名が参加し、日頃考えていることや地域の皆さんに訴えたいことなどについて発表しました。

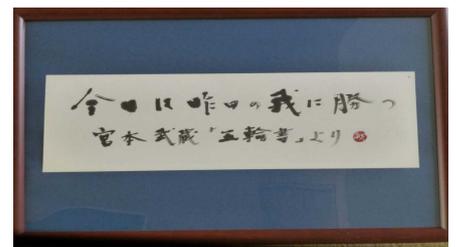
本校からは学年を代表して、6年 吉田さんと5年白石さんが参加しました。吉田さんは家族が協力して「0のつく日は読書の日」に取り組んでいることや読書活動の呼びかけ、白石さんは家族との温かい交流から命の大切さを実感し事故や災害に遭わないよう自分で心がけていることなど、清々しい素直な心情や主張が聴衆に伝わる素晴らしい発表でした。尚、審査の結果は共に「優秀賞」でした。おめでとうございます。緊張したと思いますが大勢の聴衆の前で立派に発表できたことはとても良い経験でした。今後の自信になることでしょう。

全国小学生陸上競技交流大会福島県大会



★小雨の中、健闘した ⇒ 吉田 さん、吉田 さん、遠藤 さん、本田 さん

7月3日(日)とうほう・みんなのスタジアム(あづま陸上競技場)において全国小学生陸上競技交流大会福島県大会が開催されました。本校から6年生が4名、走り高跳び、100m走、走り幅跳びに出場し県内の小学生と技を競いました。全員が自己ベストとはいきませんでした。大きな競技場で大観衆の注視を受け県内の精鋭の高いレベルを実感したことは、4人の得がたい経験となりました。どの分野でも少しでも上を目指す気持ちを生活全般にいかして行ってほしいと思います。



【五輪書より】

現職教育 授業研究会 第3・4回



佐藤先生



【3年算数「あまりのあるわり算」】

7月1日(金)3年生は算数の授業を先生方に参観していただきました。14÷3の答えのを見つけ方を図や式、言葉で表し、自分なりの考えを持って話し合っていました。今までのわり算は3の段の答えぴったりだったので最初計算できないと考えた子どもも、「あまり」や「割り切れない」の用語を使って終末には計算できるようになりました。真剣に学習している3年生の姿がたくさん見られました。



角田先生

【1年算数「のこりはいくつ ちがいはいくつ」】

7月4日(月)1年生は算数の授業を校内の先生と講師としてお招きした要田小学校大河原校長先生に参観していただきました。入学してわずかに3ヶ月ですが、子ども達はノートに文字や図をかいたり、大きい声で挙手しブロックの操作について説明したりと、大きな成長が感じられました。物の数の違いを求める時もひき算を使うことが分かり、終末には練習問題を素早く解く姿が見られました。



